

1 化政文化

- (1) 11代将軍・徳川家斉の頃に栄えた、町人中心の文化を(**化政文化**)と言う。
- (2) (**十返舎一九**)は、「東海道中膝栗毛」などの滑稽本で人気を得た。
- (3) 俳諧分野では、(**小林一茶**)が「おらが春」などの句集を残した。
- (4) (**葛飾北斎**)は、「富嶽三十六景」などの浮世絵で人気を得た。
- (5) 各地に(**寺子屋**)が作られ、読み・書き・そろばんが教えられていた。

<ワンポイント解説>

- ... 文化・文政年間に当たるため、このように呼ばれる。
- ... 文学では、滝沢馬琴の「南総里見八犬伝」なども有名。
- ... 写実的な作風で知られる与謝蕪村も有名。
- ... 有名な浮世絵師には、「東海道五十三次」の安藤広重などがある。
- ... 寺子屋教育の結果、明治初期の日本の識字率は世界最高水準にあったと言われる。



【アプリ版のご紹介】中高生の日本史

壬申の乱、壇ノ浦の戦い、六波羅探題、建武の新政、元禄文化、桜田門外の変、..
日本史を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、時代の流れに沿って収録。
はじめから順に解いていくことで、日本史の大きな流れを記憶することができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 春眠不覚曉
(A) おぼふべし (B) おぼえじ (C) おぼえらる (D) おぼえず